



生徒「緊張する～・・・。」ボソッ (周囲) シーーン・・・。

クリエイティブでは、3年間の集大成として、卒業作品展を開催しています。開催までには2回、先生方への報告会があり・・・



作品展の詳細はこちら

真和志高校のホームページをご覧くださいと、クリエイティブアーツコースの最新情報を追うことが出来ます。詳しくは、そちらをご覧ください。

クリエイティブアーツコースでは、3年間の集大成として「卒業作品展」という作品展を県立博物館・美術館の県民ギャラリー・スタジオにて毎年実施しています。今年は、第20回目と節目になる年で、生徒も気持ち十分！

1年生のコース基礎演習では、将来自分がどの専門領域を学びたいかを考える時間になり。2年生からは、3つの専攻に分かれて基礎から発展、応用までを習い、3年生に向けた準備を行います。3年生では、表現の探求を行い、最後に作品展を催すことで、学習成果の発表をすることが出来ます。

そんな卒業作品展、略して「卒展(そつてん)」ですが、開催までに美術の先生全員と後輩、クラスメイトを前にして作品の経過を発表する、「報告会」というイベントがあります。これは年に2回あり、「中間報告会(7月頃実施)」と「最終報告会(11月中旬)」となっています。

報告会は、自分の努力を説明しアドバイスを貰う場・・・ですが、生徒みんなが毎年思うことは「先生皆に見られてアドバイスを受けることが、凄く緊張する」ということ。自分が頑張って制作している作品でも発表に緊張するということは、それだけ一生懸命である証のようなもの。

美術館で展示された立派な作品たちの裏には、こうした努力や経緯があることをぜひ多くの人に知ってほしい！と思い、この広報誌を作っています。今年の展示は、12月4日から7日まで。場所は、県立博物館・美術館で入場無料となっています。

いよいよ、自分達の番が来た。最後の展示に向けて、みんなへ発表をしよう！